

# アンドリス・ネルソンス 指揮 バーミンガム市交響楽団

Andris Nelsons Music Director City of Birmingham Symphony Orchestra

世界中から熱い視線！  
光り輝く俊英 & イギリスの名門!!



魅惑の豪華ソリスト結集!!

ワーグナー：歌劇「ローエングリン」～第1幕への前奏曲  
シベリウス：ヴァイオリン協奏曲 二短調 作品47

ヴァイオリン：**ヒラリー・ハーン**

ドヴォルザーク：交響曲第9番 ホ短調 作品95 「新世界より」

Wagner: Prelude to 1st Act from "Lohengrin"  
Sibelius: Violin Concerto in D-minor Op.47 Violin: Hilary Hahn  
Dovřák: Symphony No.9 in E-minor Op.95 "From the New World"

2013 11/18(月) 19:00開演 7:00p.m. Monday, November 18,  
at Tokyo Opera City Concert Hall  
東京オペラシティコンサートホール

S¥18,000 A¥15,000 B¥12,000 C¥9,000 D¥6,000 (夢倶楽部会員) S¥17,000 A¥14,000 B¥11,000 C¥8,100 D¥5,400

主催：ジャパン・アーツ 7/13(土) 10:00 前売開始 ジャパン・アーツ夢倶楽部会員：WEB 6/28(金)・TEL6/29(土) ジャパン・アーツびあネット会員：WEB6/30(日)

お申込み ジャパン・アーツびあ (03)5774-3040 www.japanarts.co.jp/ 東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999

※先行発売で満席になった席種は、以降販売されない場合がございます。\*学生・シニア等割引については裏面をご覧ください。

ベートーヴェン：バレエ音楽「プロメテウスの創造物」序曲  
ブラームス：ピアノ協奏曲第1番 二短調 作品15

ピアノ：**エレヌ・グリモー**

ブラームス：交響曲第4番 ホ短調 作品98

Beethoven: Overture to the Creatures of Prometheus  
Brahms: Piano Concerto No.1 in D-minor Op.15 Piano: Hélène Grimaud  
Brahms: Symphony No.4 in E-minor Op.98

11/19(火) 19:00開演 7:00p.m. Tuesday, November 19,  
at Tokyo Opera City Concert Hall  
東京オペラシティコンサートホール

ワーグナー：歌劇「ローエングリン」～第1幕への前奏曲  
シベリウス：ヴァイオリン協奏曲 二短調 作品47

ヴァイオリン：**ヒラリー・ハーン**

チャイコフスキー：交響曲第5番 ホ短調 作品64

Wagner: Prelude to 1st Act from "Lohengrin"  
Sibelius: Violin Concerto in D-minor Op.47 Violin: Hilary Hahn  
Tchaikovsky: Symphony No.5 in E-minor Op.64

11/21(木) 19:00開演 7:00p.m. Thursday, November 21,  
at Tokyo Metropolitan Theatre Concert Hall  
東京芸術劇場コンサートホール

SS¥16,000 S¥14,000 A¥10,000 B¥8,000 C¥5,000 D¥3,000

主催：東京芸術劇場 (公益財団法人東京都歴史文化財団)

5/28(火) 10:00 前売開始 芸術メンバーズ先行 5/20(月)

東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296 (休館日を除く10:00-19:00)

http://www.geigeki.jp/t/ (PC) http://www.geigeki.jp/i/t/ (携帯)

後援：プリティッシュ・カウンシル

協力：キングインターナショナル、ユニバーサルミュージック

お申込み：

チケットびあ pia.jp/t 0570-02-9999 [Pコード 202-280 (11/18、19公演)、199-227 (11/21公演)] イープラス eplus.jp

ローソンチケット 0570-000-407 [Lコード (11/18、19公演)、38617 (11/21公演)] 東京文化会館チケットサービス (03)5685-0650



## 破竹の進撃を続ける俊英ネルソンス

東条 碩夫 (音楽評論)

キリル・ペトレンコ、ヤニック・ネゼ＝セガン、トゥガン・ソヒエフ、グスターヴォ・ドゥダメル——欧州楽壇の主要ポストを手中にし、破竹の進撃を続ける若手指揮者が輩出している。

アンドリス・ネルソンスも、その先頭集団の俊英のひとりである。ラトヴィア生まれの34歳。ウィーン国立歌劇場やベルリン州立歌劇場、バイロイト音楽祭、ニューヨークのメトロポリタン・オペラなどでも人気を集め、いまやベルリン・フィルの次期首席指揮者の有力候補とさえ噂される。目を離せない存在だ。

ネルソンスは、3年前(2010年)の秋に初来日し、ウィーン・フィルを指揮したことがある。その時の曲の一つが、ドヴォルザークの「新世界交響曲」だった。この曲で彼はテンポや強弱に変幻自在な趣向を施し、第2楽章では思い入れたっぷりに哀愁感をみながら、フィナーレでは体当り的な昂揚をつくり出すなど、秘術を尽くした個性的な解釈を聴かせた。あの若さで、天下の名門

オーケストラを、よくあそこまで引きずり回したものだと思われ、こんな面白い「新世界」は聴いたことがない、とまで思ったほどである。それもそのはず、この曲は、ネルソンスがパーミンガム市響に登場した際にも指揮し、聴衆を熱狂させた、いわば「十八番の極め付き」レパートリーなのである。

その「新世界」が、今回の来日演奏曲目にも入っている。今度は気心知れたオーケストラとの演奏だから、前回のウィーン・フィルとのそれよりも、さらにスリリングな演奏になるだろうと思う。また、今回のもう一つのメイン・プロはブラームスの「第4交響曲」だが、ネルソンスがベルリン・フィルを指揮した時の揺るぎのない、がっちり構築されたワーグナーやショスタコーヴィチの作品の演奏から推察すると、これもきつと、壮大かつ瑞々しいブラームスになるのではなかろうか。

エレヌ・グリモーに、ヒラリー・ハーン——若々しく新鮮な息吹を身上とする2人の名ソリストとの協演によるコンチェルトも、豪華だ。

## アンドリス・ネルソンス (音楽監督)

Andris Nelsons, Music Director



© Borggreve

アンドリス・ネルソンスは、今日、世界で最も人気のある若手指揮者の一人であり、オペラとコンサートの両ジャンルで名声を博している。2008年にパーミンガム市交響楽団の音楽監督に就任し、ルツェルン音楽祭、BBCプロムス、ベルリン音楽祭といったサマー・フェスティバルへの定期的な参加を含む、大規模なヨーロッパツアーを行っている。これまでに北西ドイツ・フィルハーモニー管弦楽団の首席指揮者(〜09年)、ラトヴィア国立歌劇場の音楽監督(03年〜07年)を務めた。

今後の数シーズンは、引き続き、ベルリン・フィル、ウィーン・フィル、ロイヤル・コンセルトヘボウ管、バイエルン放送、ボストン響、ニューヨーク・フィル、フィルハーモニア管、などとの共演が予定されている。近年では、ウィーン・フィルとの

ツアーで日本にデビューを果たし、その翌シーズンには、ライプツィヒ・グヴァントハウス管にもデビューを果たした。

09/10シーズンには、コヴェント・ガーデン王立歌劇場、ニューヨーク・メトロポリタン歌劇場、ウィーン国立歌劇場に出演し、その後も、これらの歌劇場に出演を重ねている。2010年夏には「ローエングリン」の音楽監督として、初めてバイロイト音楽祭に出演した。バイロイト音楽祭には、11年にも再び出演した。

録音ではオルフェオ・インターナショナルとエキサイティングなコラボレーションを行っている。

## パーミンガム市交響楽団

City of Birmingham Symphony Orchestra



© Neil Pugh

1920年に創設されたパーミンガム市交響楽団(CBSO)は、世界的な名声を博している一方で、地元で深く根付いたオーケストラでもある。パーミンガム市のシムフォニー・ホールを本拠地とし、毎年130ほどのコンサートを、パーミンガム、イギリス全土、そして世界各地で行っている。エドワード・エルガーが1920年11月に最初のコンサートを指揮した。エドリアン・ポルト、アンジェイ・パヌフク、ルイ・フレモールの指揮・監督のもとでその評価を徐々に高め、サイモン・ラトルの18年にわたる指導のもとで真に世界有数のオーケストラとなった。その後、サカリ・オラモ、08年9月からはカリスマ的な若いラトヴィア人指揮者、アンドリス・ネルソンスが音楽監督に就任した。近年、CBSOはヨーロッパ有数の格式あるコンサートホールや音楽祭で数多く演奏を行っている。2012年にはパリのシャンゼリゼ劇場、ウィーンの楽友協会でも公演を行ったほか、ルツェルン音楽祭にレジデント・オーケストラとして参加した。

## エレヌ・グリモー Hélène Grimaud, piano



© Mat Hennek DG

多面的で、カリスマ的なアーティストのエレヌ・グリモーは、限りない感性で音楽を奏でるピアニストである。ベルリン・フィル、ウィーン・フィル、バイエルン放送、ロンドン響を始めとする世界中の有名なオーケストラと共演している。また、ハイティンク、サロネン、シャイー、ゲルギエフ、ティレマン、ルイジ、ネルソンスといった、世代を超えた指揮者達と数多く共演の経験を持つ。

情熱的で、熱心な室内演奏家である彼女は、定期的にロンドン・プロムスなどを含む有名な音楽祭や世界の主要都市で活躍、ヴィラゾン、フォーグラウ、ハーゲン、カプソン兄弟らと共演している。世界中から多くの賞を受賞しているグリモーだが、02年フランス文化省から芸術文化勲章オフィシエ、08年国家功労勲章ジュヴァリエに選ばれており、09年には、ムジークフェスト・プレーメン賞を受賞した。

## ヒラリー・ハーン Hilary Hahn, violin



© Peter Miller

アメリカ・ヴァージニア州のレキシントンに生まれた。3歳でポルティモアに移り、ビーボティ音楽院のスキ・メソッド・プログラムでヴァイオリンを開始。10歳でフィラデルフィアのカーティス音楽院に入学。以降17歳までイザイ最後の門下生として著名なヤッシャ・プロツキーに師事した。カーティス音楽院入学の翌91年にオーケストラ・デビュー、14歳の時、ハンガリーで1.フィッシャー指揮/ノダベスト祝祭管と共演して国際的なデビューを飾り、さらに95年マゼール指揮/バイエルン放送響との共演でドイツ・デビュー、96年フィラデルフィア管との共演でカーネギー・ホールへのデビューを果たした。

以後ヨーロッパ、アジア、オーストラリア、南北アメリカなど世界各地でリサイタルを行い、多数の著名オーケストラと共演。2010年後半〜11年には、4大陸の56都市で公演する精力的なリサイタル・ツアーを行っていたが、2011年4月の日本ツアーが、東日本大震災で取り止めにいった後、アメリカで4回に亘って慈善コンサートを企画し、震災の復興支援を行った。このように、彼女は世界の様々な出来事や現代文化における音楽の貢献度を高めるべく努力を続けている。

## その他公演スケジュール

11月20日(水) 東京 東京文化会館  
公益財団法人 都民劇場 03-3572-4311

11月23日(土・祝) 北九州  
アルモニー・サンク北九州ソレイユホール (旧九州厚生年金会館)  
北九州国際音楽祭 093-663-6567

11月24日(日) 西宮  
兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール  
同センターチケットオフィス 0798-68-0255

## 《特別割引のご案内 (11/18、19公演のみ)》 (ジャパン・アーツびあホールセンターのみで受付)

- ★学生券(各ランクの半額) 残券がある場合、9/2(月)10:00よりジャパン・アーツびあホールセンターにて電話受付をいたします。ジャパン・アーツ夢倶楽部会員の方も、学生券は一般価格の半額です。※社会人を除く25歳までの学生が対象です。公演当日、入口にて学生証を拝見いたします。
- ★シニア・チケット=65歳以上の方はS席・A席を会員料金でお求めいただけます。
- ★車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。

## 次のごをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さいませ。

- ①やむを得ない事情により、出演者、曲目が変更になる場合がございます。公演中止を除き、お求め頂きましたチケットのキャンセル・変更等はできません。②いかなる場合も再発行はできません。チケットがない場合はご入場いただけませんので、紛失等には十分ご注意ください。③演奏中は入場できません。④未就学児の同伴はご遠慮ください。また、就学児以上のお子様もご入場には一人1枚チケットが必要です。⑤全指定席です。指定の座席にてご鑑賞ください。⑥場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。⑦ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。



twitter @japan\_arts

## ヒラリー・ハーン Hilary Hahn

ポスト・クラシカルの最重要アーティスト、ハウシュカとのジャンルを超えたコラボレーション!

### シルフラ

ヒラリー・ハーン & ハウシュカ

- ①スタイルス/②バウンス・バウンス
  - ③クロック・ワインダー/④アダジュ
  - ⑤ゴドー/⑥クラコウ
  - ⑦ノース・アトランティック
  - ⑧ドロウ・ア・マップ/⑨アッシュズ
  - ⑩シンク/⑪ヘイロウ・オヴ・ハニー/⑫リフト
- 日本盤のみボーナス・トラック ⑬コレクト

ピラリ・ハーン(ヴァイオリン)  
フォルカー・ベルテルマン(フリベアード・ピアノ)

録音:2011年5月  
SHM-CD:UCCG-1576  
¥2,800(税込)



## エレヌ・グリモー Hélène Grimaud

情熱と靈感に満ちた魅惑の「DUO」!

### デュオ

エレヌ・グリモー & ソル・ガベッタ

- シューマン:幻想小曲集作品73
- ブラームス:チェロ・ソナタ第1番
- ドビュッシー:チェロ・ソナタ
- ショスタコーヴィチ:チェロ・ソナタ

エレヌ・グリモー(ピアノ)  
ソル・ガベッタ(チェロ)

録音:2012年5月  
SHM-CD:UCCG-1594 ¥2,800(税込)

ユニバーサル ミュージックのホームページで商品が購入できるようになりました! (一部商品を除く)

http://www.universal-music.co.jp/classics/